

日本臨床腫瘍学会 九州地区セミナープログラム (仮)

日時 2018年1月27日(土) 14:30-17:00 (予定)

場所 サンメッセ鳥栖 大会議室2
(鳥栖駅裏 鳥栖駅下車徒歩3分)

開会の挨拶 九州医療センター 内野慶太先生

セッション1 一般演題(30分)

座長 長崎大学病院 呼吸器内科 (第2内科) 山口博之 先生

1. 看護師による抗がん剤ルート確保の取り組み 長崎大学外来化学療法室 鈴木一枝先生
2. 未定 九州医療センター薬剤部 林 稔展先生
3. 熊本地震で学んだこと 熊本市市民病院 血液・腫瘍内科 山崎 浩先生
4. 調整後廃棄抗癌剤について 長崎大学がん診療センター 本田琢也先生

休憩 (10分)

セッション2 連携プログラム・臨床試験について(35分)

座長 宮崎大学 がん診療部 柴田 伸弘 先生

1. 甲状腺・頭頸部癌診療連携プログラムについて 九州医療センター 内野慶太先生
2. 甲状腺がんについての演題 野口病院 内野眞也先生
3. 頭頸部癌再発・転移に対する治療について 産業医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学 若杉哲郎先生
4. 臨床試験・医師主導治験について 国立がんセンター東病院 池田喬哉先生

休憩 (10分)

セッション3 特別講演 (60分)

座長 九州大学大学院医学研究院 連携病態修復内科学 草場仁志先生

1. 免疫療法 川崎医科大学 講師 大植 祥弘先生
2. リキッドバイオプシー 佐賀大学 診療教授 荒金尚子先生
3. 重粒子線治療 九州国際重粒子線がん治療センター センター長 塩山善之先生

次回世話人挨拶 九州大学別府病院免疫血液代謝内科 田村真吾先生(大分ブロック)

閉会の挨拶 国立がんセンター東病院 池田喬哉先生